

6月7日：VN 指数は小幅に続伸

VN 指数は終日ほぼマイナス圏で推移したが、大引けにかけてプラス圏に転じ、0.1%高の1,291.35 ポイントで取引を終えた。

同指数は前日 2.03 ポイント高と小幅に上昇していたが、本日も 1.34 ポイント高と小幅に続伸した。

ホーチミン取引所の売買代金は 5%増の 17 兆 8,300 億ドン（7 億 6,910 万米ドル）だった。

VN30 指数は 0.2%安の 1,324.37 ポイントで取引を終えた。

同指数採用銘柄のうち、17 銘柄が下落した。主な値下がり銘柄では、TP バンク（TPB）が 3%安と昨年 9 月以来の安値をつけた。

他にもベトナム投資開発銀行（BID）-1.8%とサコムバンク（STB）-1.5%、SSI 証券-2.8%、ファットダット不動産（PDR）-1.5%などが売られた。

その一方で 12 銘柄が上昇した。なかでも 2 つのエネルギー関連銘柄の上昇が目立った。

PV パワー（POW）は+6.9%とストップ高を付け、直近 2 ヶ月間の高値をつけた。売買高は 1 月 13 日以来の大きさとなった。ペトロリメックス（PLX）は 4%上昇した。

他にはバオベトホールディングス（BVH）+3.7%や、フーニュアンジュエリー（PNJ）+2.4%が買われた。

外国人投資家は VN ダイレクト証券（VND）とホアファットグループ（HPG）を中心に合わせて 1,534 億 5,000 万ドンを買い越した。

ハノイ市場の HNX 指数は 0.87%安、UPCoM 指数は 0.22%安で取引を終えた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に



帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。